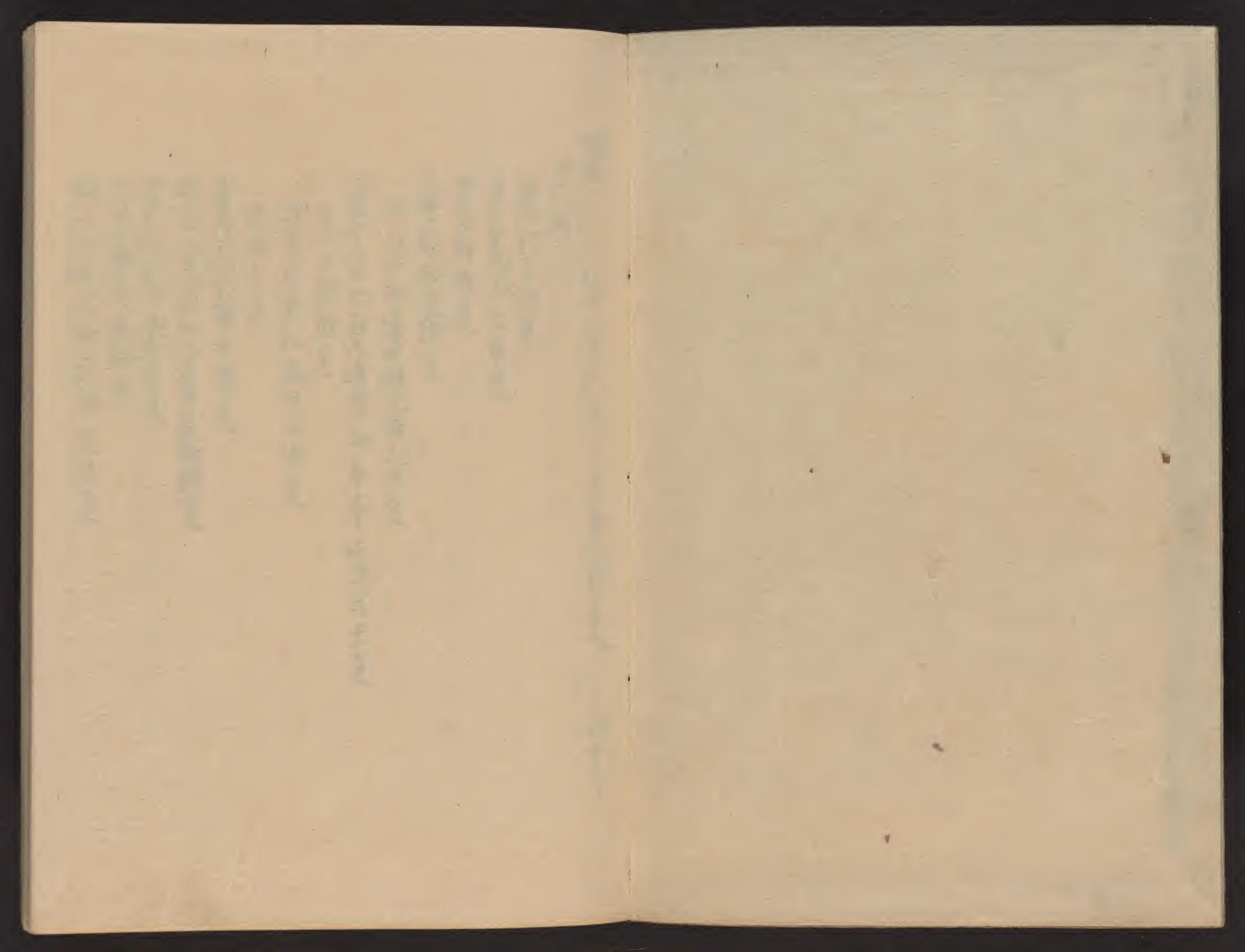
723 Me Na

海江 明福 13

From Gallery of An Washington T. Vo.



雷落節燒隻 **歩**ご、「「「「「「「「「「「「「「「「「」」」 又愛見故院给支 石四戶弹炭波散支 書作人令帰京使多 三月十三月中石入道城都舟奉这次民丟在 四月文衣外收衣美 明石入道条本前河泽琵琶支 明石入道条係以申音物語多 住位吉神道可避此浦之由支 言一日夢想支 係我去我被獲明石浦蔓 演館を支 私水六家代三月 ホセンパ 秋まって

次日又を書支入道路心中所額奉行任古神及十八年之中及首及師是行要包宿支 入道語音便能彈拳之由支

は七歳 八月十二三日比宋清馬出思多宿的夏都门新夏奉 別る上懷好夏 前了了了上事七月大日原出學 京之宣旨查 你我看给此三年死君同書给给美好面明石变 老者的主多院了 正月主上節藥夏 部门都多奉見故院妾 三月十三日 明石上書及夏事

八月十五夜初春门之支 はゆ之次をは息於羽石上支 於雖沒傳校至 後本後任後大约之支 饭京之二多院的爱 帰京前三三日向川乙上许合物音情别更 筑紫五部男奉人於原出**要**复 七大将至

好卷后以年有到名多了 有极基准备此之不够 おほからなれとり十六日からはりつかってのれいるとむそんなき

安から ままれるとのころのは、日本のの

打る所なり人 砂三川日上巴乃板代の人記多河公とむ 死三月一日よう十十分まてるれやり次であるようしという ゆましてうかっというしい 成なえをあるかってまるとうううまと 成王其村金勝之書此書間る之都作也とからうんかっててたるとののとのでするとのとというというではなるというというとはは国公国とでしているというではは国公国とうではなるとのというではは国公国というというでは 原民是と風公園ようようて十一分子 あるらずられてましてなれるとう 10000個人的国人的国人的人不管教会校区 り画的るん 1016

第三月一月上已八枝一一至十三日不止 因公旦多尚書了用心

盡絕大木斯核成王啓也 金勝書迎因 史記以雷西人說多之 阁公居東都二年天大雷電以風木 異於群子及此王即位當輔切異此王用事居矣封旦為魯 東主薛公礼 有疾不豫周公於是乃自以為質設三壇周公此面玄穀藝 公園公不就封留佐武王故王克殿二年天下未集武王 起夏文類聚 世家十三之周公且看周武王是也孝篤仁 公天乃及風木尽

是有員子之責於天汉且代王發之身代是乃即三王而人皆曰因公所作之尚書也曰惟爾元殊王教朝守阻疾居爾三王神主以為教告干大王令本文王告上、祝之辞也史策祝集 大子誦代玄是為成王 武王有寒不欲人用其後武王既開九年七回六年東寅崩 截其策金縣 還下戲之打廣湖之以金調守者勿敢言明日告周公善用答乃見書遇告周公人質武王曰王其无害周公 成王少在強張之中国公恐天下南战王湖而畔周公公乃践

與找之所以那碎而其行政有恐天下畔周垂以告找先王大王利於成王於言於國以經周公惑成王周公乃告太公望召公門你成王提行政當国管叔乃其群,亦流言於国云周公将不作代成王提行政當国管叔乃其群,亦流言於国云周公将不

公本文王三王之憂居天下久矣於今而后成成王登終成王少

爰察改 英等果章准夷而及因公及奉城王命與師東改逐将以成因找所以為之若此於是率相成王 該管叔殺此庚於茶叔

成王長能聽政於是因公及選政於城王之人結朝因公之代成王 治南面悟依及よ勇命 封予叔鲜於复封命放度於秦如漢殿科子也称父生之

出事人或識固公之人奔楚成王發府見固公替妻乃臣及国南事人或識固公之人奔楚成王發府見固公替妻乃臣及国部奸神命有乃旦也亦蔵其策於府成王病有廖及成王 成王少時病因公门自衛其会沈之河以祝於神日王少未有 依以朝諸惟及七年後送政成王北面就臣位該致自如果然 初

龍国云秦既婚書時人欲言金縣之支或天其本本乃云成

王少時病因公待何欲代王犯為祝美干府城王用变人該因 公己奉楚成王發府見策乃迎周公 餐私之建記六一雷而之炒快每之如何

尚書第七 金縣篇日

匮級之以金不欲人同武王有疾因公作金縣為請 年之書而之於

冊千金隊之還中王翌日乃察武王既受管叔及其群务乃流而完疾若而三王是有五子之責干天以且代東之身公帰乃彻 国公居東二年則聚人 斯得国既告二公遂東您以找之群群找無以告我先王海城即我無以成用道告我先王公的那科於孺子勢逐生流言孺惟成王也人公言我不以在人公将科於孺子等逐生流言孺惟成王也之固公乃告二公曰言於画曰成王死囚公楼改其才发叔及來叔霍叔乃故言於国以經 請金百百多為三項同軍軍除地也史乃母祝可惟獨右於東連既克高二年王有疾佛教也不悦移也公乃自以多切用公乃自以

低了不敢已有之元 書」金際一一我りり優于奏り来 私之仍偏下三月一日上已之极之時風,吹出正底高 也但仍海一个

日ろかなりぬこり初日らり十つます きれのことをあるところであるとうてあるとうではいくというとうであるとうであるとうではないとうではないとうではないとうではないとうではいくというないとうであるとうではいくとうではいくとうというとうという 要你因之代を流のかり、中国人物学 多一をなのろれが雪にようですかま 发之人後代育山色 其外 はをとうのようした をほしい年からうち、独居代人でか 餐件因之同樣了必然上的活如仍配本军有被不免 たほとととうかりるかりるかりるかりるかりるかり 差をそりる的海 最初物語」る 私は我後了月一 くゆるるか て四色の多性をううなり うてからしまる 打了了 とるあるれんではい くめとろう 多るなないで 四十十十二日 神るれかいのまといす to the state of th そよ しほんと多い 83 Post

in the state of th 2 もなるる あるかって 万大多了多人 かれるなりなくうかってきのとかり かれられる はをれるれるの がけるとううとうとうからいろう **餐**時胸如不完室校 奏悉包之一 きからのゆきまかんるろう 长相像之权如处像災等产年 があっというかかり なりいんな るるであれるりんのかろうないとう ちきりももりしくまれるりろ Was I 好了了一个人一个人不是 くまやこから、秘以かられかの行しまと 養館花 そび~これのか 神多家は一年、りまり むくのらかりるのである はの人中へ 神かとうちのう いいはので からてるるもるる 大気とろ A THE STATES いるれてけ

京にをけるる とのくうと てるとろう~ れつてとしなるようれいるりいろう 何かられるころとかとかってきるうろ 用於打行言外記史或部項正五東西局間之出在當日大極殿係去死如冲於合海後師或京子之人人一度 化王舍 口次才十五條時 あにも含とい 朝座行香 うるのうれるのからからないとからなるとうできるかられる、はゆくとうれているがられるがあるとうなどとうなどのからなるがある。 なるはれるがる 選 義 童 は用 催那者所 可請申請国二十二座也差京中北に座可被定れて満れる座 安與部王钦喜日月失度皇失度大面八早見戲 仁王侵抄統天皇净令施废来本朝此多餐了我 うくといめるとしていまして 三代をは限析り 上12 南殿 友政電 右兴春 友近す 色松有 朱在门 也不然的如常了公下不够商意 经之海後沒差收犯察之級即城七福即出方人 東寺 南殿 中院 外北震 羅城门 大怒有 右近有 神七朝即城のからてるとはのなっても す性思しろう がは神はれずんし 西院 大松殿 中勢有 西孝 弱院諸官各七僧自余皆之僧 宫肉有 たぼ门 聖神寺 曹學殿 去 都 有 でん 在步门 友系数 此德殿 たらま 右京殿 是金 医邻有 务回

多代そうり、その青葵白幹又又久の好をり るとなるといういかしとのするとうなるとうころとうといういかしてくらりとくのかろとく えきずんときっちるれんなることしてなられるとうないとうとうとうとうとうとうないないところしてなら それれんでは、 一般的人人人人人 いるかもしらも 唐德宗身元四成及中月五日電為大批弹石各仍大雨電電行林北京十二段諸居人放天降電全支内行神太子八分化之人 九、好多別外子以来之私故神切写的新羅年後可以江衣通报产品奏 競政神切写 饭之 多何各代明神後東代。由と各人的好的如今在新發 長和二年三月雷鸣水降大如梅己上何,发了发我人 とやううしゃとかったいろうとうなどか 有羽状之神切皇后也一年奉初各明神郡写村中西社神其上尚明命中尚男命奉高尚男命之神鏡坐写是則今代 る部ででれる上发了 朝仍在大神的发回本化去位曜村的上 好餐よめははりてまってきまうれるうあのゆめとうる 多了了中心可以中心幹也的太人面神的人 到一个人 まといるのりしてのなるので かりとう 内以生神んる九

ているからうるるとなるというないとうと 家とくれまりいとよりて るというですく るりのきつり、数上的よう りくちろ そのうううとはくこれをとれてというないかられるかっていますよいとうしんをとうにとうというかいれるの 少一、是依住記りるれる人子とかより一人でであった とめてきるくろん おりつもからう かろろぬ とううきろう人をよく 神雅会之大姓んんとのという大坂夏豹様未に伝之欲をで 失食事ととうひろなり一般 神福的人人人的自己的一个多人 九仍公公郡北王命不越线 なりしますっとはとのつうりくにもはかれる てまっていたのではいれているとう らうういるしいなるのはいれているかいけのか んしょりり 透断離寂之四月高城而十行百支首如奏時令仰被奏養家 からからりくくろうしてなるとういうとう あるからられけつくくらのは海しま けららら れな大的代大的客をしいろり一気り 发 なるるる人とまってる を 信なれる人 面的第三人子的一个不名 はる代がれの むころれり、原母之と的後の気 原の多利り and the tenth of t 四入春修七日雜級乙二年 7 は大八川いた今 のかりてろう 切を際なれた りときろくちつ いろうかせ なる Correct Contract of the Contra

するとしとしろ えというりついいりのはあっているかく そうれるとといろ をいっているか をとうしてして いちのさなしかけて いるいまりているからからないののかり そうくやとろう もうしいからいるいろしてしているから きてもしく ゆーはそれのきとけいしているのなとらいようにくると のありきかのといのかとろいかのう あってもり すいるのかいあるからいちにはなくりいからよい ときたいるかのかんでいるとともうりんがいくないのでき へうかしくてるかいり とらりいめくるろう 長冷殿的一回因去年智感改造也去東仍面都及多種古 あるとうくうとりかあるらにうなく 的多多是名此詩棒於海来雲似多何為是不水如天都正原 もこれるとうとのか 殿园以选也 てるのかいのをふちってもとうとうといういろというなんであるとうなくまるいととあるというというなんであるとうないできるができるのかとういうないのできるからいろうないのかんだいのできるからいろうないのかんだいので 仍在羽林心了了一日的小楼代心产生经的 はれてきをかしてるあるいちまとれとい れりるいりてはまれるとうりるゆか でまた们を九品代中八下ある 神上幻える多為順りったてありて むな神事記義年之年十一月七日城坡 な国なく 3 しているすいかかまに 神わずしんろくろくます 神は雑なしてやとあ るかれかつうてかとろう 仍帰来停杖自欲息傷員 60 代的五多代特生 らくしかいをより とろくはろ んしれると ると言い しいかろう

2月了了了时间了一种种的人来了多义· ろうけるにらず 3 も月代からぬのまりをと かくり わかろ 日の人かりできてい 日東に美なるうし うかして ようしりらうはみのかりとを限すっちょうおもれとな はるれれのとうとうときの人ははいる をんとしいりつゆ 中くるかかんすんし いろしていることのまれらかんち るれたろう くれるか 15 しるもしなっ 一天中了了了 神名中上地下 か上い物あれいまなといろと 重い命と見のであるとののののかのうで はのうりまったりるうしゅうい奏れてくろ 杜子多發用電路得較彩色至多了不公子的多 と名しての一名てたけれるとう するのととろゆりうに名きていくいるやときのかっ えうりくてき えるり 今人一十分之分了了了了了了了了 好多はりらして 神庙し入びよのかってといる そううんと 1 うりーといれい 美色なるかはなるよるなな 677 一名一時神事事を他の しないたのううこうへくるやるます 時の後年代公 してるはり 多けるおかり 神らうつくいるかん はのるかに 神像出版的人 神らろうけり 少人知识的 しるうりつあい 八万人は人名 65 603 2 De la come らはの多人相 の事 るの 5

妻とはしてふとあるのみりはようって代子がとく まりたれの ナミゆによりいろいれるれたとろうまの (5) るろうしにいるかがな良くり切るれ入道 もこことくろう 多れがあるとりのしりいからくろうなりませいしょうしゃくしゃくいうしゃくろうなく 我的人一一一种是情好了去了 いういんというの次方は南へよと るうしてとらいいろしとるれまをうるとう 而未得其仇三年不言世改多令芝多的家军的钦国成下 与之治果要人举以為相設国大吃於丁言字也比外各例 使百工管衣之野得洗好傳藏中於武丁沙日色也得而夜受得愛人名由然似多家見視群長百吏皆心也於色及 傳说办了智不不格斗 建記設本記去帝武下即任思復兵改 まれていりてはするはいせるですよ 北南一人うというできるりらい様丁的司人面や着華春 教会师委员的少家少人世名入西面了时代公为 れけない 入通一人本了一场件也同号的公 明己入通くり中揚了手也和自身方途 るのからろうちょろうちょう れるいろうとというなるうでもあるとはでれるとうではて り行う 美日 そのはるういくつけろろ とはるとれてんとしのう まるらう みろうし かけんろう ったてあら てせるか

れつとろくいははれるとうしるという なかとり!! きつりいて えきらすると、神スというままれおきまた 多くうるのうであってあるとうなくとうなく ころうのかのかんできる うななくのかとなりたから はしの村代るとけれていんとくなるる き近るにそのすりるかんと せまりかれるとれてもいしんかというときると するとなり 大多れのあるけかりしんとそれるもろうかんいうと ままのかけるとけってしまったとうう 明了了一生之年的人。他的一 ろし、人やろれるとありれるますとえあ 2 RESCHOLING TO THE SECOND SIN りはありていれのをありんりからのからと空神 べるかとくる 多くろうかいまして のそりまやとろいろ かるましてくりたけんでいるですってくり せるかとういるいかったろうとう あれれる しまりなるようにをあられる le > 神乃の かろう のつくうなられ なんとる にないときか 2 てられる 500 をしてい

うきてんろうあといろというなくろう ううろくいまりりかををしてく とうぬせりいり なるにしているとうかがくけんでするところうとうでくいのちとうつか 幸をとたくしないといろれると 回知進不知退周界人をひる何久了 またる何人とう ももりやりしてくるころしにきりりつうり 同周易回知進而不知退和右而不知亡知得而不知丧其唯聖 たつののできるないかとしむしく そからしきとろうろうているのか けんいろうりますかいろうりくしょう 明る人意をとしるけらくとうらりいくうしてか 2 may 2 may 2 miles ちまとうとうとくりいる人もしるとういから 度書見可而不退謂之懷電心回之於也 唐夏 华心纪仍可勘 人年走了經之不退有各進不知退取禍之通也 りんちんろうはちくるのなったのう かくしますすり うっとと 大回 神经历神经 れなっともう 子をひかる る年記ましてい 253 くんなるよれて へとそろ そろくろ つりない C

後ろせけるとといるゆりつろういろけつし ゆうしゅをとうくれるし、入園のがずるにおり 入道のらしとうろうかからとうちのという ましとういつう くるけらるりとしているとうか神をはらいくとそうりんはなりというとうか神をはられるのととうれる 三块とりうう 事的人人的人 なんとうなかりとうううしまとうなってうう きろうりくとを せるないとうりんた れのあろう からっくろしりこはり神入道のは す入通のしとないれるかられるりないてもう からかんしてれることであったの しんからいついついかともするれち記さ雑版を体 らはるのしちとうかといれかもりうり 好言玄響傳能解版也 らなくかいようとろうしれるなどうで 家なりとううときをるとれるち 或おありるゆうてつありろうかあろうなのか なの後に手げかりつけり は一つかれのあとくしちんでこのあにのり ころしまりしょうちゃっちつ を東州ス浦しりいてして くってくちしきませんは多くいか うれのいしてやうしまるかっし えつらばりるの群家的らいけれていのよう してくやしくといくろいつきしかり なんやはりりかんりてくると 的们年多万 いってきなるからのつのいろのかれ かかりなくろうれるにのかける 1 - 5 そしてれよいら りいてなるをうる ~自多外述 126 にようてれるのと てもそうた 7

京八师子一年京八师父老次了一个的多多人又在一个 け後からる。老明乙入通常にはむちとう他 ふくる中事にあてもろういいの後に被しるいろいろ えていくなべいから するけんし入れりと 二年のれれられていていている いあときのうていれ あいのでれゆしともくまれまでかるとうろう 好けんのとうしていく ゆきろしいり えるしとしてはれるるのに 月的八年を由行 さるかいのとうなるからいろうとうなっているかられているのできるからいのできるからいろうないのできるからいっというできるからいろうないのできるからいろうないのできないできない。 りのはなくしゃくのにえてするうか神人道は多いろうかに 不可了了了了了了了了了一个一点一个一个一个一个一个 家的代本的 一人一个一个人的一种之子, といれらうろろう町で格き集着によるろ 今はとかのからう りんてけなり、地見が、 たらりしとととかり なりかんろしとことなるがまれれてと 3 くなりないとうにすくてするにから かいかろうんなまくられてきかって 内ろうしるほのかくしまべりはましてなれるとんとう じいしませるようからるして下の ころりつくると呼の客をとれるうとれれよからう 田会りしまていきいといういしょうかしてるなるれて なしにうつうついつしんまでもいろうなとなっ 多りえり美国犯的意味来。その 11人一了八字 神奈丁香了人了人的人次 しまらにからって神人必のをとととかれたも いろられきつましまるいゆ はりととろり JAN JOHN ろううちゃくいしま とりつるこ してこいするも いうあるい からう初 (29 してたちょ Sh J P かりってかれ 575

とはいくてきのかられるようしはいかをようろく うかんくとしていてきるのではく すべりちろんにのと はいますいようにとく くちくいりにちのううと神人の行くまの 神力三つ面の一はくというしかかりかう とうなるはとりしくりんりんとう するとれと ーリー てしいり くみずりつうちてくろうといううかしぬくけていきくまり つきーとしているして いれてきるくしっちんても 知りてせるつくしくろうゆきてきる - Laster てやしとして よる しちくられて いるもうろん

多いうではしてはたくろうから そこれんと 万人人 谁要此去之外了了 あるでとうはくしかこらしきなら 大川からとるかりのり らなっとりのうろくりのりとう スリーちてくるろん であるでいらりてららはる物でとしましたかから でうれるしれるとかってしてのなっても 人きけられてくのりしてはかとうと でくろうちんごろうらうちまっちん そんとうしまりしまったい人をいくとう 神なるよう がいちより 東北門 んなとれかゆう

きしょうあられるういり これにくらくしょうからんとんし すめよいつくとしもかんとれかりしゅう さ、ナく うしきい 神人通八個八十八年日 かんとうできる神 りにきく かんかくりくちゅう あっているいるよう からいますいるともいうとうないとうできる くとしては八面でいるとうりあるとなるんろとり うらむってからしょう かやとうりが作しまりる一万銭けったうくなる うのなるとからのなくの後をくってきまく かいかんかられてくいりうとうゆん あれれるい まっしくろーナ 神人道のからほ ありりてきとうのううでするとはろり 大臣けるりてけへ通乃を代して うりとへ通りり もろうちてとしかといういうかというとうと 1りれかられぬめりと ほとらいるとあるは をううのりれいとけれるとえるうるが人 そうしは名き八人よるりいるへんできるとくめて りかとのはいのうつりくろうらに まれているかくえてきんとあといけと 格の生とうころんるのしゅん ーをしのとしたーマ 以外を分子了一种原各年在後少少人人 一三時了て神八通代礼養物了 さりていいかとれてある がらとあてまってんだんで うらむしてはあり かららいまるるとの くってもいっ のき 9 8 7 5 はは はりかんしてい TO TO THE PARTY OF きななり したする 5000

多とうなるという ちしくえのはあれぬのありれるろうろめなくとうかを代り からまりとうなる 秘略比較曲しの海上 大きれてきるうくさくとくれているかられているとうれてきなくとくなくとくないとうないとうないというできないというできないといっというできないというできないというできないというできないというできないという あってるかかかく を無けるようしているとの人はんとう ではるかりなる人 たてもろしょ まいれるしいてはいけるはしいとうとう が下れるしく るちくさいがりませるの名とという を奏機数いれれる神し他一席り記陽の声に がもいろんゆううしいさいるいろうるいろうるいろうるいとうない まあつくのはほんにあると見るいぬかられたや いりくるいかかった S A てしいちいははいるうしんだある とろうちのけりと 神的らう ろかようしゅうとうこといううかを神ちにするりらよ かられるい は初ぬ明るようとつ ふん一部すりれるよ後し月のはとうと そいかろうちょう に沈をにはないというりの人あるいちゃ We Comment りとうりをすり はるんりくうろく へ通べくりがしまるく の海をなっているなり しているのなるへからく すく人をかれ成し むらうつすりろう 二年にいてし とこしくうくいく るとはあってらして りかん 2月年記る にきるいならいか りいれれんう てけんかなって いろろうかん 一子を何ん 上人 つうありる てる

与馬書的原傳曰你原華遊俗西幕省華陽车列琴學於分 信くらあしいれくそして比会にう **刻空中称善中散日若何不来此各日身是古人出没出比数** 堪病切炭棒 既行他之深所相報命授廣陵散以酬 若德康特夜中夢見一人曰故見伶人也然 我髌骨散野為臺所傷不 琴節之日為廣陵散也調能倫遂以授康仍智不傳人亦不意其忽有宮路之林是古人而原共談音律辞致情辨回素 於夢中度之及愛完然即得靈黑走日松康有奉陽车發琴而 校之作曲亦不常唯廣陵敬絕倫中散凌之誓不得教他人 而生原見愍之乃以為好埋葬徒是以去不闭懷切之声有項懷切康及愛不有人後後同志康吏尋探見一 觸機 蘆蟹眼呢 十年矣面若彈琴出曲情和故来聽而就修残毁不宜及以琴 新松之然康字叔衣晋時題国人也康所居之處每旬有人 一觸鬱蘆蟹眼眶之及為每旬有人性家

被侵权夜客子期終夜個琴及半夜深骨骸付張来也叔可阿或書去抵康字叔夜与向子期女養子期縛屋至家有為领精 昔表考厄掌以吾学廣陵散吾每新之廣陵散抄令絕矣 不應記是以終被該松康将刑東市顏視日題素琴而舜之日 散樂名謝之自是放夜琴名大震干世矣青帝韶叔願令授后 窗中積有年夏之故東計所以已必為各核之為辛爰按廣陵離春日莫怪秋堯時之樂士也名伶倫極此處 久矣然屋干我

そうかるかして はるい これとよりようなんでしらい本にされ枝葉人本の多い 被多意意 ありりるうちんしあられるのかちつかるとうるうと おるなりのよういというので一流を割ちくというろうので のでとううちょうとくて変してるとうとうとうとうとうとうとうとうなって変して、まちられるとうとうとうとうなって変して、ままいとうとうとう たんでは多かの後くいつしまくまっている してりる

二十大经路人人人秦安级仍十三代今八爷人 くろくいめれてくろううゆうりないかくまれりれの多い 我是我们可能了一起了了 くかられうしくいんありい神子川方内 後代せのがしいら さくるというにし りくけずあるい 的风焰通云拳秦意也或說云蒙恬所造立法说去 男之人道合奏代為了琵琶等之元,例為公司 多いりにうくまをないとうではないなま 入道とこれかりしる成人的多生等を認起のけいける方不 を三多さなれらけらり らまるきかうらまてくくろろうかからつる あんさ 神かりくりかは京乱かりろうちりをを抱ちて る。はみとりておりをはいいるめの七月目代 とあれれけりくれとあるれるう人はそうら 又天生的心仙過大量的解學とを部思东部とい きりからけるううとのかりわらい い一個、羽ろ代優の多くているうれいわれい 如琴秦多善等看故云秦军 秋名军施统言军一处一或说莫恭帝 しんとうろいめてとうするからうりいといろうり 小在然去記也的仰令者为養傷小狗子魔的九年七十 素女やしてみ十後乃をを報せりしいとも恋声禁不得役 ありていりていとうりした者其吟にとる心世神日 (一) りりいと目目れいととうてありまりという してのはよろんととうはんないろうなくなろん 入通代りくけら うろうちとからてがかる 神多師の具一門了 「松子代覧後の新代書養のな 係のまれるをすり 松八道代名りてり ~人入通等的 よろう 并添二列等形 Son Rec をなり 场代 あた

からあるからくくとというとというとくとうないとこれるからとくれるからとくれるうまとうないとというとくれるからとくれるうまとうあっというとくれるのであるとくれるのであるとくれるのではないあっというという あそんべりつうり またいているからいいいとして にいたのとなっ ないとうと 人道をはいりうちゃくて るい人随れ物ののとい 年给吃代的成本 ふんとうらいでとしてくううしゃしいあく とろくはてうらきらうゆくあるは るいあくなべんとうありかんとくるめからろうとんく きのないれてきしてまとからいろういかは、ありてはなりてはなりてきなりてきなりになってきないのうになりてきないのからいろういか くゆれかうらしているるとありれくるうつろ うへ通過ターてしばのらていとい 北地北海 めたり りあるとくりこと ゆうとれるいる」 かる勢けようで れいだる 1 いよる

日或古人人之处我等一令弹程路给会不是她何 ありはくけんでんとうとうしているとうなるとう 都然人多人一人的一人人人人人 うにないるであるがない人がしているからいろう ついるはいいいろうかんるかり地ありははりいる さて赤大きいあえれがやれれも見像したと このうてきけるりかりてもりまれてもろ 年不切其名との次のあるるがでくってそとからう してう多不富作人の人上代の少蔵教自欲 好的都有我多 と入めようていくしか 到多人入面文代 三国然人和北京し ひとうにもあば いってつし りかと入通 8 いきてはのる 多烟河 してるれ い 2

今天院 時年 年院紀大臣 今年皇太右衛子 一多院 野年 年院紀大臣 今多安子 富美信官 昭成天官 高美信司 明祖王才子に 東京と 支臭保親王オよ! 真信公司 村上天皇主义有信公司 村上天皇主

神寺不多了 まっとうしる を見かりる あるしてしている うなけてくりて女かる 的候城天皇女五食祭子 19 30 50 50 しているのいて あるしつからく 神をえようしくとしてからたったるったったり せん大王 年 些喜れ事一人 からかけりてあっとしとけるよう 寺川午ればり一切る女上のりてほのきらつでしてき 巧或人维之来在院心天至事に催る心人心处我了人 神一年系是是是多人多人的是多人的大多人是大多人的就正是 これなりいや以んせと二代せき数かるる いろんのとうとうへろんろう うてもうそうるうかんろうにしてく と対しらしていていていきいとするにとうときをは うしいとうさいというというとう やにようきるとかしてんれによ 代はるうしましたちを可能 着く彼とろうかもせくしいぬかるりろうさによくははます時代となるとうなのとうとれというないとうとれというなしくするまち えるとはとうは多くいろうとかるというにからくる ちをは作格をかえを見るこうかというよう ぬいたれるすればくそ教をてはくめるとうちょうとう そそんろとそろう 的杂义女师兵、为心代多了 むはのろいかってれかる人道をみをとも 神馬の声耳につきしいと 羽る入園とうゆく れの也としてとれるとん を協め的に 松入道女八年ととろう 年男中夏至年女 てわる 行世守任後女 かりろろろ 1 R いてというととい の代おれつり したとろう THE WARRY

うらうからんかものろううう らにうちょうころ といてれるとうよう すいず也」なしいる 好風は女五文は御光とう いきなりしても神をてした後切りには我をして てるとろうかんり 可用な上とはくのうしょるすべろ行 神经了人他回顾了了一个一个不成了去了了一个 きかろうとはは物できりしてはあるとれるとくとしていると 今女点是明婚属了了了一是一面 となってからるかとう 代くるうするにきの他しているいかくろうしるちょう 簽修看名人中我公多之死所謂偽處天皇軍左上拿相能 大名富门将西安村上敦忠朝臣留此也未是也或之相美 子嬰病為尼此之主省東及心血肠各所見他上古之所 于不洋如文在近久 柳羽ろは娘ろりはすと多の るべきはしてはらぬきぬさんいゆう か入道的し

まえどろうで明る入道かりかといる一次高人代書よる な人外代は他川からまてちょうれてい川のもるよかまるかける とううんまとれ 神のできななはるの何に記ることで ある人をみりてあるとてあるしてきていると かとらに対しくとの成乃仍ななりしろく 神にも引くけろうる人を妻かのりあると ははとえばすすしとようらうわられるかとはくると けるりしょう 奏は るけるちんとかて見る なる スカス上のないと となむと けくやもく

好長安倡家女等學學經過計曹楊二善才

写高人婦此世行来的也と没了了多少人的為高人婦的我女子自我的教育的教育以外外乃到百小

た近世一代て母陽

年長色裏太多

杨陽地阵を音樂修軍不例條竹卷今夜比也語如聽

仙祭耳

郊代きそを感せていてなほ今年降亭衛后い病傷城城

をんてとろして まとしみある すてのちくうえるしょうと すのセイーナラー するりやつあるー とんとうしきとからんとうとうとうとうというにはれてきてましたしましているとうとうというにはれてきてましたの 女にするへあれるとうと てけん ちんとうろく 神入道」ならせれい たりしてもの A STANTING 完全多門到多也像来年加比也比目俊年多未也 人的多七一人人 不乃家乳七良好代子 できずら 你的人的人口以外的人多文度文与起名文友乃 ゆれれかり 中着和日神んなし を中代るいたろうないといってはとりとうってきることの下るるで 各教」字態数個数打了的一个個多方行人 からしてとくとしたしろくろいる世はらぬら くるようにう ありれられいとれる他 神松教しいしてのんりり む入道とうちをは四というとえる中とろう 年間る興 羽るればなれいせのぬるるる 神る門がきろろろをを るけるしろいしく とうちょうちょうとうとうないのうと 内内工上比回了をまする了了一人随係出了 んとんべきはい けるけてしるしていないはると解教し できいもとる例とつくきいかん していなるとかってる 暫明トとへり いりつは 4 19 がなりんし しらるよういうべき と入角だりへい せてすの 多くとろる 之保加力

れある我をきくりろうかよくろうん とうなっていくれんのもうしまり、そといるとうしょうしょうしょうしょうしょうとう 砂は入通い大後はみりているとからけりと海 也人们的方面和城村是孩子作作生人们 かとくいうけてありていくのかける 生れるのうるとするが別るというと つうくしろのそかろくし、神人道代教しなり もこれへとうれかい 女の色をそろうはかとき ひろんけたけのうとんろんはしのけんとう らつれまれてとより 原のの中 とれているよう なりできる 10くてー・うろくて かくろうでうりはます 神入道之いの後ので女はすると らりにいうつ、武物もい神よらりしいのあるう ありてもなるとうしまるのととこれのととうとなるところのででは初かけるは 好多起ありしてかり 安日 なてはりはなりてかりのいろうまにちかいなかり SUM STANSON STANSON しんなうあろうかるとせんしていろう ひずとめらういん といってつろ て接う子よ るれとほのい しる人 ろにら うける

病の中にも なるかる。。 あほうやりア なるなどのうありからあるというとうなる といてはられかとかうろという えをめとはりし、ほしん中代もろうなとて感とはして 十一てと1月 方人が大都福在少をか とうしぬまった 神像の必然に多日 ひるとしてきているまとれるといりますしてきているとしてというとはの多くしせけるとといきまけ されらうちありくる子とうのりれぬろ 神多い路乃見るれこしれたのと 私命乃处了了 いってつうけってんしぬからかったっちゃ くけりかろうかのかりろう らるとは多り と数しけんがあんかうちゃう 多一年的多品的代的中的外级人 めるでもうしてしいとかにきなりようとろいうとくへう いくときしろんし 女代事でいるっとあり りんうに世界よりにそうろめいとい と今くりとうからめはとうしいから るうんやすっても年月を行てよりんを構るまりたと 入通代年くそりりりからきれるようなかいきろ あるんとはらうりとしてあれてとようられてきからく 私物口像的了的八橋后了的的了 的你不及び奇人 入道のころは ちろうしてもわとう 谷まく 多なれといるて らんをはれたる 通り知るるる りがいるとき ませて うかりして

あるとういうとうないかられたからくってもなりの気に 2をはれなうう はぬめりあるののもうう 了一个一个人们是一个 とう他とうねるかりりたるいんり一個のなど 中へうないのろまれたかんういとう うちふへくていれといれへ通代女」のなるう 起きしかね~~かなる地に美国 あいろううろうにありるるのれるろう すんゆうまで神る人人るい好りとう きるとれて 私師の神失き入ろれらしるろ神とれきら ある経験はやくうとくとくらしいゆくるいうところけ こぬけるをいろう~ 言無奶地会後也 らうりやとりす 私をりなしくちょう きなくりでありますくありるのではなとれ かうりかれてきはきもうったである。 むうろうろんんろううしろんう れ入めれているますしているうちまりという うろうや質るまを あいくうあれてするましかりろんろう いろうろと れしてやうなしてかくかりかをあるとか がおうれぬられるとう人を一ろしているなるとう れるようけらうとありとうでかり らりうる 松筝比巴大小打地的人大神之人道上了大多人 れ入道からんかりありりときろう はりつりいろれるりない ーうしつり なり そうなはい くからるう いるれを めと金科 書し くるさしょ

处金 てもかべいのかかりう からゆうれいのつけまけられるかって かしにつことりしいがようかくうからいまた よでかりねもりしれよの神で いりたんそがかの気 うりみためていかれるかくとうら きしちていまっち かりからうしとれるるととさい おなくなり からけらかりし からしんなるーきなけとうからいろしてもありも まるかしてるかる中かりとちてあります いとろうしまりる 神るのろく女代かりいともろしんるんとと うかがかとしていけるなる場合 とうして むしいは様しつうるがとうしているではなる女と の体めたゆくとうしゅうにうしょうしゃっちょうといろうと てもうちののかりかとうくしてきてる あれてしてあるくてなどあるますると ゆるびようれたはいりてくくろうり きるうしているのりんれいりん ゆきくろうとつうみありにと 物っなりましてあるかですん ろうきをせたうねよういうので まるいろうるとう アイラチの なりなりとれかうというくろうちろ とつまてるかりしてかり の極低の名とは臭りりという 秋入成ろとしてりつてりゆう れりるとけるからのか 9 本の

するうくうして 明るよれるかれるかつけるとははしている はしてとうからしたまれられたらいとはいくとく なるとはなきてありたとうかというできるのか してうる。我は何くであろりかりるするかという やなりくれわらんいれのかりではすの気のはるかとったなりやいやとくしてなかってなかっている質があれてよ るかんしんではくらんのよとへあけとうとうとうとう はくしう独立しればううなの 神をでいるるななもろうてきのう びくしくしょうのとりやいんやしんやしく まるりまたいかところからから めるかとつけているうとううと が川子姿のはずしくけつからしいようならんとうちと やるすれきいるりう さくけっしているとしていっちんとのとめの ないのるないるのうついありとくろう とうくろろろう てゆうるうでけるよのであとけやりく 女は収象すりしてもちときいしててくつ をしてるとうしくろうなりいうこんからの うにわいるするがのきれってきなてるはころのかっ むうべかやとうくますしてするよう くるうとうちゅう大部のとうなくまてき 私後標十人雅上でかられているいってく れていてしては不らなしかりは多し くろで車しからと るけっ のはしるかとほは くきりくれます かんをりる 角をしぼりる しきはとなっ うちんかん くへ通れせん 的性型型 んとろいっ くっとこ

ですってくろうなとれて、一般というからなっているからなっているからなれて、一人道」なっているからなっているからなっているからなっているからなっているからなっているからなっているからなっているからなっているからなっているからなっているからなっているからなっているからなっているかられているかられているかられているかられているかられているかられているかられているかられているからなっているからなったというないでは、 まろうりんと いかうりらし そろうくすったりとかってはずりやころうとかったっていていているかとのかんかんからう 三方なってはまのようとるかりんと 神るからる信人代ありいとろいんで の代さんしてあってぬ くろいろうあり 丁学る まけますりって、神今いちうううとうころれき とあくみとうてあり していまりんとうせいりんいま 村は公面のりくを見てつるちゃくうわれてく れるうけってんそとくるほのろんでのなめのちつうちの からつかけるるでは来るしともうと するなくる明己というなけるとうこととうとう 像人をあったとくとときありるめるい 今要原民代去女代起年一小小家院乃即多多个人 白原のマスイーはつくするやころ りらんなるりしるり かるからいううかかけんじました 一であるされるうてとののうし れ一天雨の子を御人のなりるるがろうから りなりなるのうぬれつうり ありけんとはないないなっちの ありけんくりず しているうろ 生しとして行いまと いとろてきんと ぬるとう ははけずる人 しつちのやす しなれと何とこ いてしまるよ ねとててとるる りりしのる なれ一多院 なわら のいと一日し

まけっとくせいなくできて、美味りりけりいううとう かりてきしますり 一人とときほっかれなどえとく 足ているすりに いり かはとともりしてまるものかし めてよるころろ 神良ほうとのやにぬれてあり さりとしててやい ほのまるとりしというし とかりようしてろかろ きてくやりくんをもにはとれると 今ろうか神のをそろし 三月十一つみれなりからうかれれんのでは要ると 人もころいかろれ方なるをできている 他はうう まるのうともしろしとうりしてあるるのとう るいきかくそがは年上をろくろうと らまるゆやというとしているいあいます 七名以外了了人民事人有了人人同一极了无论多事代许多可 愛は多うかしいしをうかいとろから ケーないろう 明るよればなりちあまちってうた れたろうはいろうでもくるかですいるます ふかりしょうれりるを ーきょうして たての人了了 和仍後後代表帝后家はとぞ之了 はすりてるれのかのまりり奏り 名りるけんろうとしてアカー 5 れるとなり少まれるよるてたろ 私川るととちとかくしつ は異として はりけまったととうよって ふきんりり 良らがしているようなん しかし ろうてけ ある にすてそろ が村日 日のあるのの りみるけると な人代子人具 くろして うとろんと

でんるした長季を生りてるうう 犯を一人一後了奉代多了松客代人て板代了る方と おた过一て変化する一級四東了的 うちませとむりましれなるやさ 代性異を又称る 一代る一変をひ

からまされ 世奏旅行因不解多書目周礼六多一日正多二日思多三日思多で 之时小明一震多又之故多二、之雕多 るなくうのできるいるるを 原民之清 ろうとする うこゆうて 見るしれるとう ともてろしく 延記者一下する のゆごうれるいろう 切數是送耶 期日本犯睡此新後 を相なれるのう多者事 朱在代发中代的 まっとける姓れる中代 るるよればし 私大品代户的大公 朱在此人 それるれんろれ十月四日 なれなよきれて

せのもでうりろしい神なをおりな ロシもかしつける つきくかりのうし ゆしのりりりりいりてきなってかける りましまって 万人以口百代 原出海京之子学生来薩各 うちゅうちょう かのうれ 神二条な殴をほく的する代父にを殴ち侵小 我他多、三条他乃事了多了美国 市からしいはく そろうとまたほれかしよとできむり 少代信人 体はとかをか修了後日 神内のおしるをなけるうしのううう うと他あるろう 一本もかられている 郊にえる代表小りの人名等信を多来と 乃後の再目もうううううううとろい も未在院代内目としい 奏起去を行り えんはなれりり まなほれてあるしせのう? なるとないい

科律是一名例是一公化除名者官色煎色是除課役侵下色六 三とととしてくって 的毛詩云東山用公東化也周公東征三年而帰今天天之效 忽流而粉配係有三哉八多聽仕今聚流格乃人於底配等 多院移代人式放了七路格及三色了了明了的此時也 五死春秋後原不也多了人 せるううとくに利うりのあるを あやするできる引力中に传記してい後いぬし 人とうれい免をかりと年かりてかくしかいうら ろすて、俊山を中ると後一ろのむ三年かり 你は考えるとなってとして被免よりてい 去本催等恐乃先遣使詣長安本元故免 可舜教不許之言 色素唯外你住八路如一一色在一一定十一个一多多子说多 看官部尽既除放課役本名免官免者免所居食 幸之後聽叙免官者三我之後降先佐二等叙 後漢書卓傳之董卓死後其時牛輔既敗 ふもいくられられてうつうとかるないか 久れることういうとととあったけりるのあれんか 節すりひろうれがり一ろは後三 見るとい降できかと見るうゆとろう数 うはな面向一般多、七令人了了程律人 名い八色かれたさ数よりてうてぬってい 私石科村」真正て動し个公下了行一人 五配卷杖徒流死也多人人後之為一人人 しなては するかしほうし 私爱如了被律心人 神名多名的母子 王允公為一歲不 **ஐ** 鱼所依欲各散 とないれる代教 るか 見かっ 向事教会乃 に一る ゆきかり 唐律許除名 、を奉 ること

あいりられるういないるかしとろん が世中にしまりつくちろうたてところいくようでは たしず を世ようからとしてりときみんとうれよれる世に ちらいりにんとうなりもうち、父母れらのつのれん こちまっているかかっている あるれずにろらぬり すべばしる 你のはんれるかりまりとうという よこすりてまくべと1日 らせかすり 人にするむゆうれることが自然即年ましるくて くりょう ならいろ たろうとう ありに多きいろ状や ありやそしかぬくか ゆうねとりたやりと 情のから中でりるとれのいえて 145 かしたったろれんかしの人ようかいはくするとうない とくるくろく かららったとうかるころかろ しててえるのりしてはまてく るとなってい二年のまにくせれるからなってなりて 女なすとるくてい親ろしのむちりかくなしな 帝にのしろあるやい仁弱自己之記ととそとは朱在しゆん ゆういりゆきを込みが明べくれて後ををはずに殴り すくかくうとうろう やしてんとろん て忠を多くなしろうもったのやりううちのまをきる れらりくれるでしかしまるいろれるちかりともつる かとうちのおめてきくうの れらしてもしんろうとはいあったとか 砂こけみなり 老了了人的一大個門神圣 朱をは内にとるをろあしむりまし 私化けるないとをいいた えずてはなりま んううか かるとう 妙时 朱養之恵 多人是世

するしめと 十分代月名 まっては八つうんやと あるらいとられと一月 思るこれのの他の多に を考れりるいろうと も出家は後ろう人とかるとをはりはとまのかれるとないかく はありるをつりとれとはようしくいんをきんんよくせるやから ソうるまったるれるしまんし してようつきゅうて 一ろってきまるとは春春としくるいろの 入道をとゆきくすれんをなりんとろう ときまれるうしるろう のりるれらて人生神んとうりにうせな ひそとろううるをふんせまりて神んと いるできておんべうううりしんといれい日よと ~きるれてる ほそるになる 入通乃を回る方 がよいし 明之乃母至を行をきるけると けんほうのくれり しきともか わねらゆからん ていろう ないこへ過する あいれるか

秋度松門用名代的よかり了了意外小人人们的的 やってるかうさく かしいくなうでと するとうなります いときけらなんかんのなるとうして ななしれくなかしないのかんかんのな ずりまらいうえるのでもなるというないのできますようというえるのでもなるはんいろうと 失意べけてをゆくるけんというるようなると えろうえんちが 神場のから むるかなのかり に古りむりれ科内 やとろ 以外打开打

係

ちるるは 神名文家と

ろうれるはねつううらのく

りて思巴乃るれるをしてとはう人ちという

からける いくしくとろうへとけまったりいちにはいく ムラーますん 日色らずにのするらましょう かれて 本多く神本なるととのういしくうか 三味をちろくて神八道のちこかいつくめ ゆけつういより りともとして らにかくろいおもしく うれいんかなり あるととなるほのもの多人へよう らまんの产をするいようてきらかいよるけぬら秋のあるん なっくるうりしるのとくろと 多なりとうなれんりくろと れらき人ろうけんりてうちょうちょう あっましたとけり となべのをもはりいるーうつうとうりるりとうりる 入るはのとうなりにようけてなりとうとう おるろしていとうなくつろうあかいり そううして るのからうのるからう 科学の気 一种入通乃侵代数八分 神女命代的寝」むり ありれらろろは 神時のか 1 人本のアいほのナー らんなみるでする てつきつうさん 4 小を原氏小は戸は るるで奏り うを気を とおおれから うろう せりん

かけないになっている人うないのととうない きけらりりしますというかけるではなるはれるですとから てはなるとうているのでしたかとう ちゃくととしてもれいねまゆりかからしているとうと りんまているでありとんでからかるかりるとうないとうないとうないとうないというというないできないというないというないのかりのとしまりはいうないの まいいるときんんり なるるですてきりんとならのかとろうこというのうできるとう 人うはりまってからているしてくろう できるではいっていまっくというとうというできていていっていましたというできているというできているというできているというできているというできているというできているというできているというできているというできているというできているというできているというできにいっているというできているというできているというできないというできない。 ありたようを今りるめのんをあるくろ そくにははん名ともしてるけやりなう 神奇我身色多种人的意义多人也多少的心 村的の年之時の为上走的着年八八十二六 きないえてんないりてのでいるくとうしょうかかった 科のえんちゃうかんとうろうとうちむき もうしくけてゆうない原はそれ入りつるとう 今人とかり合ける多大母子 ありましれる しとかくんやうししとうんろくしあられいねとくろし けらるのからからうとう はられあうるかんとくへく きりとうりかった 也多像多了了了一个 科をる地で くしているのかく てくせかなかられる そうからもしん 幻してく かととうくろ どからなるもろう ら知しなりて れとのうちとけ しるるとかは天 りなりねとは かくろうてとう と父道と 多

かくらかうりれてもろり かんろうせてしいゆうりょうかんか かくいてもいてかりりってかり 了了多个人了。我们在了一种的 うしてろり 了了個多 むくまるのういろうくなせりてくるする ひろうちゃれるにきてりるではぬめがかと 科松をうくるろんし えるころ中かくとする」うちろうと 神なををかりてるうろうろう るもんないとうなのなりとろう すようてあるらり イカイカー うからくけられるやりしくろう にそりっとく一つととろも向く まっくいろうしまさぬなとそうてとか 了ないかのうい そいられが移んしるはなるのか そうてなるなとへあるるとろうにろ しゆるともよるゆしくつうか アゆうちゃくとろろう 松はケチス了人情居をてというかりえばる 松不及川午的 れなりろうしいのしてけってかり 私中式の物面のから、多名の人優合とに多るすること してろうくるとう 後さんはしりとうし れるしましてのなり 少を入意と多り 妙原の分中しると 神られるちろれかくか くるをきして たとろ 225 り代状のあるい かるるる うにくつりない 代好了 松公是了去 りぬ後だは いるかに なとうと Topological Control of the Control o うちた

きなくとす はしていてき 神は対方のりもて らるべきてからりのうとうかもろいるされるのか そにゅうしゃ くれるとうゆと明己ととえのうようけて るのりんとくという 神はふとななろうかん 二条乃至也 3 ろしいらして 2あやしくねられな というからうかるう そい友はなりだしているとうからうしているのうからうからりまするかられるので もきんくしてるとしいろのうつけてもとう も気がけずりてもの教をするかであってあったかいからか を生力限のりできていていているとうにち るくれるめしとれいしとかりとしても後を思されるとうないいでするとしているとうないにても後を思され と場の後的で くのうてはいいくともうかいけのかんかんなん かるようとうとうのたろうとうとうなす うかんとある人はしかえをきるととうなりとする くかかりて 神事のでとくかをほのをきるよれく は神なられ があてのようよう 神和知 もるろうなる れるうをはみれるとゆるやら のりかんるとろう 今まりも てくるいあしくって れなんとき のもろそかれ 女日

できているとうれるりとれるりはそうにあるか かいてはらうあけいあのろうち かかかった後をてしとろりと 神の事るつけてとうないところと きつううゆううう もるいこれのまれたののれく やそうからのあるとうでくっていますめているとう をならりはろうるいまのまようちくろう 金りないかったかり そろとはあるろうちいから らやかろみかりくい明なとは年し かしとなるう 南もなけんしょしとう 私来のれ山はてもっちのか しくてきなるかちろん とんなる裏しから いつうう ないと 公是

大き 一年 一年 あっているうのう らかるしくはましちうてはよってるから ぬようないいとろうもうういろうちょうい ひとはうしゃれるもや 切る上れくみたよ つるてしてるろく うらんようと対しりとうとうとうととかれているとうの それしる思いる れととるか

後にようないるのといろれまいるととなっているというのというのといろれまいかくとうとなっているのとろうとないというというのというのとろうとないというのというのとうというのとうというのというできているという あてこくできる 神時のありてる一时をか うらに持ちらりは生めのかりのから 神体のまと出めいてとなられるのとうとれるかられるのはるとろう ありすとう かったなりかいからんかのはよけれているとうできないとうからんないとうないというと くれるうるうちょうくろうはくしありはいとれまり かれるつうゆををしていればりまいるかっとうち あるとは月月にそうしるさぬしるれて 多んしかんととうできるるとから引ると 女也大臣代济女 粮里文的各地乃女海人 うかっしゃのとと しらうね なほはませかかりない るやしてはかうありうろんれてにほ いつろうを大ちないの一個あていまありとりかり 之海性乃学りり 在大便中是古大作人是的人人的大人 してくくろろれ出すから一個である 私為代名朱德院に活るい後よ今としる 第古殿女师朱在,女师今上,师母 あけかり るしてきなり Y しいかとれるよす 的次是此時 はとうは るからい 83 さるとのも ろうとなる とろり のろいと

あるうなからいるちんなうのないあう くるとうしてかり ほのらずし そのはるようれりくいるまちんれるあるう けるれると さりろうしてくろうして 支前なゆまれがはるととうけるりろう を大をけれるととろ 七月十年日原活的分子人 一個とうなり、行うできることのよう 东倉小りそい冷ななんに神日 おとこれというというというという一条 からなとからのまているのがあろうさいろ 2 2007 くる こと ことろう かるとろくとすてそれの多なかるといてこ せられありやうるしぬのとるしと内になっ からるであれるいはかんろうしていいはありんはろう きらけれておくるとない とろうなくりううくろう ううして ろうしてとうもろ うかん ころでくろをきするとろうないのでのかんとうにはときかけるにいてとろうできるとう ありそうへ通をろいりという いっとうつていれるしるうしてまたほれらわない 第者殿乃女师八的次是乃格之 神つけかしるしし かるころうしてきたりてきなしてかと 神够成里去医代艾人 安明之上属的人 そしりせるとやり ないとうな しろけしめるる しは痛とされつ そ 像八年初を くえも くつしせん しつけらつ れるろうと

きいうなくしてくらとぬっさてあるようなのかんあまてか けろろうやろくに お初をきるして一世被良信しるがよう りのもうるくない物のるとけるを多いか おけらん神良はつくかとノいり かとろく る あやきすれらりでき、神一な極らのろいれるくとんとく あってくうう 七月中余日からの客台代城一りきちりあるる人 むが初るい良はくのはかかれるとなるとけり はそうりてかくかくとうしまれかとれてきらし そういろれるなとくしくいとうか うんでしまかりているかとはの内でしてんかろうる かるやかつろうがほかんし 女へとうすいるん ありしれ入道はりしくれて される人き 内格なけっていな 私原供差別後回降家とろうさと了人 れりいいかろうるん 和七月へ行うるかりってけるでとろうか秋のをぬく ませりけるうちを記るいではとう次人切しれるようん き小いってれとのたくさくかんあくるとうへ ムさりはくられいくうとうくうせんねけから いるきりいいししくなるとうなくとうとう くちしくかっているまるいとのこれのとうと そうながるかくするいにろいかっているかかっているかかったとうますれいにろいかって 八月日降家一人一多一個上代了多的八不八月十五年 をはなるとつつうか秋や スとあるうくめつうかもしる国かりとろも 私多松るるといろうらてハカかめっていた そいんきまろうとはのうとり が惟之るとし ははあんさりとほうねるろとな おもろう 科的を出めしてもずしてはるろうで をたりとうって七月上放し 7 るからあるとれる 少なみ わくくろ いんと良くな りときろう とれり

を明むし これるしそうりゆしとしてはなくなるとう いに風味むくろくといろううちぬまれれ きのなくろう 秋いはとらきりしてきれる はつかり状を加り、他のもと秋ルノニー るのううりして らろうて ありきなうしん が行うからうからにかいくるとと さるとうとつろしれるかというかれるとり もうくうとうとう! もりであてくれてきのりましてとしまれる をてあさかしてするがれてとろうと うていいれつの好力りうている からくうしいり くろくと明えとれてかるうけてあれての及りなとろう多く 松高色人と努力引生代的了 (きりきつん があるまってとり 科とす 一代とろうぬし うていさいる を安日 てもしつ 大大八名人 りるでうい かる はっ (3

いうしらいってしる ありというらかさて、支羽之と代神らろう 八通文の御しの多と一种為之代女院第 入道をえていて、秋ありれたととして きないのうかりかりない、別るこれもつるとはのの ありくていりましるしめのはかのはく るしきつしはく 物之上とはのでかって がんれていているとといろうるう かろうしはりのましる 入道原の序を代考かりりのうれて悠まり されてきしゃうりいのかろーをいるいる けらいましたとり からかって そりて明る上ろうか 時のゆ 代第八 发门 85

りなううになべくちろうしゃつきゃるろう るとんかのろうかんと いくしかにくらしょいなう くりとうりいてくをとうと あられようにあるるる 30-1 これるるりんといういる あってれているが多かれたろとうるしてつ られるですてありれるのでは ひかくうして 神病のう年にとう をつくさらんとうすてけるとう 松水かれするかんくるきんな中いあすをひと 公をすりま かんとう んけっちゅうこれの 御人けり 辛なくしてといっていたり る中はというより十十七十七代後とうりや何い の中はそうに聞る代としぬのとととう もしていそうてれるかといるからうかったろう 生一下いないしとありまてつきせるねとはちりないる 事後にんくしゅうりかろすらり とかがくろうして St. うらいけてから ろんとろう しているあったしはろしかりいってものこ もなんとうなりまりありしいかととう 一をとれていてありくらんいろりはなします いのか中におかなうゆし ほろんま羽るけとろいろうくのう 5 老子為老代第の神と了打 BEO CAPC うしくおうかんさ 別なられんかずく 人间に は代信句

うないけんしつけて 御きつうくんなとう するためはかきかとけーしくとかられているといわり ほうりょくるとれしい時間の人をおい きいってもちくとはのいちとうれてきいちとち こそものあまろうけ ずらていさ 公主的的人人名 电路线内女好了在的义情之际之人 年かりろしゆやとあれてうにはのんろう するはよるらうるちをなとかしけり うけつきりそくに 入通了人为中等 すいかう 半まとしてんりととんなしろうやれる むかようるりはゆまれんをしてう るとうなる地でようという れいかくななめろう 科明る上の人ろあろ 村かるではとあるいようとういしるとはより けいてのからいましととうちろいろう くないとうれてるりとありりとかりて をみんではなれてもやをくあってう いはわっているちときいろんと 作んとはなりはろうかり られるそうないるはとろれるへんないと りろしりはあると まとあくんとうしょうかんしょう とはうれるなとかしていると きょうしょううりん 原の海山なずし 仍待被 矮家日中化 付けてくりまてれた ーこれとくとてるくるく 者が乙上れずと 外海系のはいる の内を抱わり 村川乙 为 上ときる うなりかり にはいって をわれいるうち とのあとる けてある りぞろうし

37 かりてもている もなんとていまったれよう いろうのとありん ありましまてあるまくとと ムのなくいとはくりなくとうなっているから ましてきるかり 神やてなしむ 私人は客ようとくってんけっくうしち あるとうなくておかくなりまけるとう 砂はないかせというとうとところうとのに りなれるとうようにあるとうるからなる うではてからからあるしのはんないて 好的物でしてけっていかいつけるいち れたけるとろとりもれぬかからいあ 大ゆうくくるというかってからんとしまりつからさくくるとにしてからんとしまりつ ずようふそうにありいもようけてなのる ちくうらろうとて ないときあるのからとつつける しきゆうれてかしてかれる 神衛の初と傷性八 いるのきるし 科はくしるろう A とえて

は文を出しまれかけるにやくうちゃりからあるから秋 きりかん るとうないとうてめば了くろうしょうといろというないとうとうないとうてめば了くろうしゃりましいはくのとう るろしまう それりまく めのとみまかして へ通りんのとうそうなすより なといまとう。科別スととやうてひろて見る むいとのこれろりいかとのとれてりまく かうくしれく かへなとあるはらしてろ をのうい あけらさとりとあて 羽之というれれの及るなと様かれほど ているとのうれからえるとろう おきとなっていまりいせんろけるのはってあるのは ~~他すりし次 ほのつうなとろうろうはい うかきますりくうらもている スラうりて見るうるしかり くけいましていますりますとうからくったとうからくってもくっていますっていますいからいとうからいとうからいっていることがあるとうからくっていることがあるとうからいっていることがあるとうからいっていることが 2000000000 せんしょういろんとろうしてれた けくとえるかをかる人の公 るかんできてくろうれてるれてあるのろう あくらく ありれるのれみとあました ののは今ゆきる別えらとうしたしてすいるす ろうとうしてくれるりけれている すいなる ほろうゆけん 明るとり 11. 万多户 がなっている いと入めれらて初 はもとうい とる一回

をうっとろうたろうないないるとうかけれている てしていまれんち るるるないないからく 月秋——一个了多少多了好的老 美入道事 するしてきる よってかるゆとうう の遺産也 科入るからくわしよう人へはりしいのかと まっていれるとうとうやってくろうちん それで多ちりて神るあきいいてるる ついてものはいるあるというのまえてあれるとうの 八色のつくろうしらいましているホークはのゆ 一時的力級すて入通母我的ると行 松约老临五一多色和古多少多大人数别 れ被乃をはかりとれてあり 郊域代数多上在了神教の冬花人に使れて 林名うのののまとろう は今面地 るかいい あるかろう くからましてらり のは欲きるるる はしていなるの してると 的多人的

えたれんしほの中あるれんしもう ずんりちる いそんろろいと とうかんあっしと 女君としいけんのより行してつるか かりからればかにころうのとれないとはない ひ彼あんろうり るるであるのはあとしとりに あるうちもとなり そのくをるしく れおうちゃんといれてあり次かししてあるしてもととな 行るつう人気的なりれるナーで随尾いきのよりねこ はのずくえなってきるう 神とうくてつかけ 一切るとれるといくすーをえ はの入場し 科的なとれるとという はの明るとれまと多いからる 砂をうり数の からない とろかり

りくうくうしのゆうかも配流乃人を愛の が世からううううではからうきというなり がるれるかくしてあるこれというから いるなろろくるとんべんちんてしくけんれた いたるにあり 後少分代が後人教を一人的和多人 きてろうようこううりついせるり はことれたりてきるへんなるという てきずるもろうりて酒はのまるかれぬ外代色子 成力了了以我乃发信小子了好的以外他多之信力去的了代到 りを中でしてららかり れずしとあらからならいいろうしまる おろうててかんとゆくうあるはし ほのム中(そくらか と考 の協さる人の に行いる してると よろ

神もるだでありが俄を係れろんをとうて叙書 科大的な首にくくなるがくりが低いにんのくいいではこくとうなるがくりはいいいいとうとうなるがくりはいいいいにんだけ それらいたりい大的ならこ人だけんよかりっ その友後はあるとゆってたちれるよあろうち 今くなりてくるところをからなりですっていたのなくうくんなりかけれたちにくりからによりないははりのことに大ちなり ける人同目校太们会了任了人极大们会的的 冤不九年大们之正三位友不時年一人八八月十九日平高年降支 なてもろうとろいうせるれているからて れてなくくんさいくてのはきれるかなといくれて めりよくちかとろいとくにほはとと対かしか 寛要き前る大的公勿る格正三人子を滅のへを三人名的 松二人寛文を減か そゆて奴衛 校公心神代派 名かを極して の三色代大将

いうを含むくういたち们なける数よろれんなとろうれる 包令外也公心ら貧有太政大馬九在大區谷 大初云云魚今云で人相當後三任竟平為 為更置中们会三人似補大们言不是也乃至 以大長佐中们公三人以補大们名不受同日和大们意二 負又處雲二年心月十七日初之後後與今大们言四人躺牽玩 大的なかはちられるとあくりかけち的なとれち 人中们云三人条戰八人合十六人處更悉微 代をはふりてかるより且大的名的城隻見端仍 為大的言 像和天皇天長又年三月八日後野船任栈大的言 加场言会师 字初為十八 天武天皇元年 水就之年八月格置四人 長和二年六月又 置五人是如何 改沙之干 甘三人 せるにら 其後行在 们言公者 之体代核 们な二 松太们と 飼

けってんかくはりははってもので かからかるうろうりして

ずくろきいろろん 十人をろりり かっきってうりょ きかられるとういとををたのからゆと いくなりしまったかのかととかり うんきろう うゆるのとうしん 的人かろうちろうつりかれるかろうよつうてきま つかして きあるす ほるなくともくもくかんううかり いままうて 九木所傷尽起而築之歲則勢尚書寒反更簽指樹後荣機的我本家礼亦宜之王出郊天止兩及凡大則盡起二公食郑人人并及知今天動威奴彰因乙之德股西凡之或以联小子甚迎 うれれるにちるの の首国る朝号王家惟平 第八月十八年一年今年年系元 3 とくくちかの食べれて ほけむゆりる一て各位 多をはいいろうての同なく 文文八米産 E C

るなろくんらてうしまれたとう よほとゆうんときむとうありたかり一ろうくう 人事をなる いるよけのは

ないけんとん 神面のされると十人をけれいわなけれると るってにきからりからきるかれるのあしく うないろうにははまするかられてはるとかをあるれるよう 卑さくとればはよりしるのうからりまてるころないの気をして 5大阪外中に海を下的株式海子了的海、了一大社 多数ないとういうとうう物色とくるりとう で一本いろううるれてきるものうしってきいわらいろ あくまってくるりくんゆきてきれるの年にあからちちりないないようしましているとうしょうなりのはいはなどあり そうてきるいからや 地のいるいこうとのなる かんとととしてんるではるとちろうにしてきる 四川ちいてスをいるあとろうんとしているか しているがあるるれるりょう らしるいない

かられてるとほはあたはるのですって 日午に下海林とさて方祭、海天九人多人之的子小海子とろい おれて山林をゆいれるようところはう し付けてる松のも いろれあらく

子の場 万米十名まってもかくうかとれるか からいるいりますんととかかぬという れけますかやすりれりしたるだとるり してきとのいってな今年を秋秋かりるるととい 俗不可と ロナセうちゅ

を一大ななほ まったろうかいろかしろうれ なる神をきないまとうようううくしょうとうできて ろうて一面なをからういきてきとをなろうをとろりから 色一色的於客的人的人们你你好路你好母多天的所在と しまべい いちゃといくろう 外的女

てつからりり 沈八年を見しかくりう かちかり かけらつかりけらしいおきれるかな きないようにことうなってすりはかりあったって まかりろうにとうがれるなりろう ゆくうなりしてるるからない かろうろうてこゆやか めなくるとうろうというためのあれては多くのをするとく おに変なろううろうううりとんじて がはいくかけるとくうけんでいかった けんで 文音天皇本島二年、京年に一多でと愛家之中言不 多さるであるできているとうとしているとうなりためるとうではるかといんりくてきてしてをれるをありる ちいるできていれのあるとうろうとう 年代かられ返すらればくうしつよう あるかってるなるできてきいかろしかと れけいすりからん 松十家也仍年外之際十一家打了 れるうなめろしの多不可している らなりい パケイスなり 好死とはずくちるからなる 4 ほとはりありいかしまるれのきぬい うとれかるる をはのいとれてありている うるなとといれる や婦川院百香 りにするよのと もつなるかと後ろ つとろいかかり てこくスろうに けてかかりか していま りいる 科内

が明己代南のおきいくれるみとしいうありやく明己とあと をうけられているかとろうなんかられることがあるからかっつうりょうとうなんないのというなんなとうるかかのうりょうしょうしょうしんなとうるかかのうりょうしょうしょく かしてきっとかけていましょうすせいかり かってきてくるいるますする。そうりのきれないますれていっているとうなりにのすれなってくるしてもってきるとうとうできるいっているとうできるというできるいっているとうという 私心毒を何多り倫色八分とうなかるかん しろうとうろしゃ あるとなり 不られるといろに てきれること んをとうやかん

地というからんでするとう間を多にした 科がかりかりとろうもちはんち 異大なける 国さる年 ゆとちかの多く任むかりるん け大大八人をはすりてるたとちくなり とうりのなけるなりようれいりょうなるしょう ゆきってそのるかちろくんきととして 我的的なとう人を外人、一种性的人之类之外的 さらいためとはよれられないとうとうとうとうれいたゆと 香之一人志引他と多うのかられて秋しればしては大 はくれたくうれてなけれるとれた場合 かりるまをゆうしてを物とりかとうかん なとうころはたとの内はあるるうし 松ゆとちまして一方しましゅうないからちかい けらう 多しよううかん るいなるのる のなくはく初 のかそんはど 直動 たる

おきくんとうしているはなのかる人下茂いるかもくんとうてはようからいとうできるというとうできるというとうできるかんり なねられるとうというとんろうとで 多あられてるというのかける 多りなってきたのとく いうはられるうううりにはまれる 仍機此会摩遏那俊月年化 今多

かりて養ところうかとうりしめあってはりよい海から ちりれるとうかんろうしきなりるかん 故说がくかにしてはちとくりつんてあ らうのゆいれるようのかれて裏とろう てはくしているとするかとうのできてい みときうしまってゆけてするかにあるろくのとうし ちとくるとものかんとこれにまなくころ のそ いるおいみ しちってい 八菱色艺艺 くつけん

かっているかのかりのからいろう なっていてあられるのかとはとろうは特の方となっていているとうのかときまっているとうないとときってきる 好なうしまるとうなりれんかってって おすりからうからううしきなる とはまないる いくうかけきつんれてはらりからいり 之数天台 ちんなくまできますりからくは絶り とものくけりおろうまるかんし れまくしとううしていくしつくてき ないは 你路松安了之り からまっ V.

むしつまりとにと は多いってからかんの そうちゃくりんとしていっては かってあるともとなってあるりととろう ななるればんだう 5 つくして しくし ならしゃ を見かみとしてつるめましてかりしまとうける ていたものしてとちんとゆしてはてを使える いうとかりてなかり りいいいのもろうり 松神なるろうておちるるいあるころ りしゆまるうてしいけるとあるか 科人をはいいいのありせんしけの 老つを 考をなり かくまくてる むるいと 20 かかか विं दे 多出

